

5つの基本方針

1. 地域の視点に立った信頼される医療を目指します。
2. 安全性が保障された質の高い医療を追求します。
3. 地域の医療機関や福祉施設との連携を進めます。
4. 活力に溢れ、誇りを生み出す組織風土を醸成します。
5. 公営企業として、経営の健全化に努めます。

医療センターだより

よしぶえ

2014 No.7



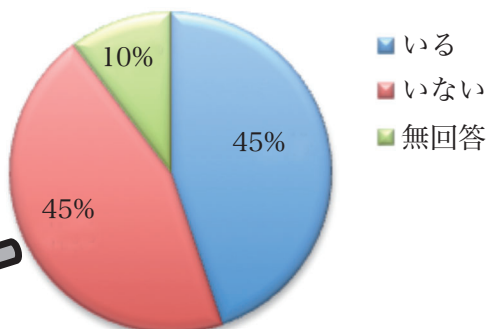
【市民公開講座（卒煙）】を開催しました

世界禁煙デー（5月31日）、日本禁煙週間（5月31日～6月6日）にちなみ、平成26年5月31日に当院よしぶえホールにて「市民公開講座（卒煙）」を開催しました。

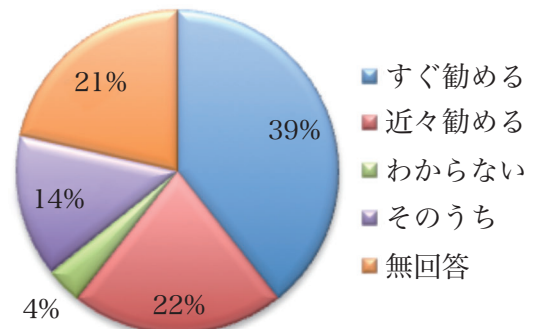
宮下院長の挨拶の後、第1部は、済生会滋賀県病院糖尿病代謝内科の稲本先生をお招きし、「禁煙でヘモグロビンA1c値を改善する」というテーマで、喫煙が身体に及ぼす悪影響について、わかりやすくご講演いただきました。また、当院卒煙チームの細川副院長、松尾神経内科部長、田淵臨床検査科副技師長、前田放射線技術科副技師長、森看護副部長が、それぞれの専門の立場から喫煙と病気の関係、子どもの受動喫煙被害、禁煙の重要性についてお伝えしました。また、卒煙外来で卒煙に成功された卒煙者から卒煙に向けての力強いメッセージもいただきました。第2部は、実際に肺機能検査や、呼気中CO測定、骨密度測定を受けることで、数字の意味を生活習慣と結びつけて理解し、行動変容につなげる仕組みとしました。受講者の皆さんからは、「タバコによる健康被害を再認識し、禁煙がどれだけ大切か勉強になった」という声をいただきました。参加者のお一人は翌週、当院禁煙外来を受診され、先日、無事卒煙されました。

アンケート結果より

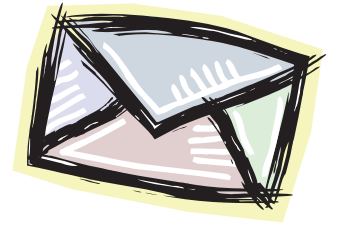
喫煙をされる方が身近にいますか？



講演を聞いて禁煙を勧めますか？



総合医療センターからのお知らせ



当院ボランティア団体さまへの表彰式を開催しました。

【日 時】平成26年7月9日（水）

下記5団体に対しまして、日頃の感謝の意を表し、院長より感謝状をお渡ししました。

団 体 名	活 動 内 容
八美会	院内のギャラリーに絵画を掲示いただいています。
みどりの病院ボランティアグループ	当院庭園の植樹の剪定等をしていただいています。
院内受付等案内ボランティア	院内での受付や会計の案内をしていただいています。
白鳥川の景観を良くする会（景観隊）	当院の前を流れる白鳥川の桜並木づくりや環境整備をしていただいています。
よし笛会	白鳥川沿いのびわ湖よし笛ロードに四季の花を咲かせる環境美化活動をしていただいています。

救命救急センターの受け入れ停止について。

【日 時】平成26年10月26日（日）午前8時から午後6時30分頃まで

電気設備の法定点検に伴う停電により、医療機器（CT、MRIなど）の使用ができなくなるため、救急外来を一部閉鎖します。この間、救急患者の受け入れができなくなりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、他の病院の救急受け入れ情報は、救急医療情報ネットTel（23）3799へお問い合わせ下さい。

糖尿病市民公開講座を開催します。

【日 時】H26年11月15日（土）午前10時30分から午後2時30分頃まで（受付は10時から）

生活習慣病としての糖尿病は予備軍も含め、年々増加傾向にあります。公的病院として、知識の啓発、糖尿病への移行阻止のための対処法を学ぶ機会が必要と考えていますので、是非、本講座にご参加ください。

会 場：近江八幡市立総合医療センターよしぶえホール

内 容：「筋力年齢チェック！意外と簡単運動のコツ教えます」

「カロリー制限と糖質制限って違うの？」

「血糖値と抵抗力の関係 負のスパイラルを自分で防ごう！」

「インスリンは最後の手段じゃない 早めの治療で一病息災」

「撮ってみよう！眼底写真 見てみよう！あなたの目」

「血糖、尿糖ってなに？」

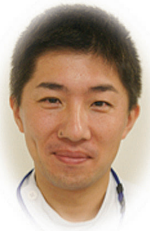
おからだ たいせつに

Please take good care of yourself.

今回は、当院の眼科医の山下 智弘先生に、はやり目（流行性結膜炎）について聞いてみました。どんなことに注意すればいいのか確認しておきましょう。

『はやり目について』 Q & A

眼科 山下 智弘



Q 1. はやり目の原因はありますか？

A 1. 結膜炎の原因は様々あり、大まかに言うと細菌、ウイルス、アレルギーなどがあります。この中で、はやり目はウイルスが原因で発症します。はやり目のやっかいな所は、文字通り簡単にうつることとで爆発的に感染が拡大する恐れがあります。例えば、家族のなかでお子さんがはやり目を発症した場合、家族全員に感染が広がったりする話もよくあります。

はやり目の原因ウイルスは主にアデノウイルスと呼ばれるもので、残念ながらこのウイルスに効くお薬はまだありません。ですので、自分の中の免疫力のみでアデノウイルスと闘うことになり、典型的な自然経過としては治るのに10日から2週間かかると言われてています。

Q 2. どのような症状ですか？

A 2. 症状としては、急な充血、かゆみ、大量の涙や目やに、ゴロゴロした感じが出てきます。他に白眼の部分が腫れたり、発熱を伴うこともあります。1週間ほどでピークを迎えて、その後徐々に良くなってきますが、潜伏期間が1～2週間ほどあるので途中でもう片方の眼に症状が出てくる場合もあります。また、充血、目やに共に治まった後に視力障害をきたす可能性があります。これは、アデノウイルス感染後の免疫反応で角膜に円形の混濁が多発することによって視力が低下します。角膜の混濁は、肉眼ではほぼ分からないので結膜炎が治っても見難い感じが持続する場合は、眼科を受診しましょう。

Q 3. どのような治療になりますか？

A 3. 治療ですが、先にも述べたようにアデノウイルスに効くお薬はありません。ただ、充血や目やにの症状がかなりきついのので、症状緩和のためにステロイドの点眼や他の細菌の合併感染を予防するために抗生物質の点眼を1日4回程度行います。また、角膜の混濁に対しては、長期にわたってステロイドの点眼が必要な場合があります。ステロイドの点眼は、長期にわたって点眼することで緑内障や白内障のリスクが増加することが知られており、点眼している間は眼科に定期的を受診するようにしましょう。

繰り返しになりますが、はやり目は目やに、涙などを介して簡単にうつります。眼科を受診してはやり目と診断された場合、他の人に移さないように気をつけなければいけません、タオルは別にする、手洗いをしっかりする、プールには入らない、学校は医師の許可がでるまでお休みする、人ごみに出かけないなどの対策を心がけましょう。お子さんである場合は親御さんが気をつけてあげましょう。



当院には、入院をされている患児（「患児」とは、入院中の子どものことを指します。）を支えている保育士さんがいます。保育の内容や患児との関わり、看護師さんとの連携などを、3E病棟で保育士として勤務されている、小川 小百合先生より、日々の取り組みを紹介していただきました。

『病棟保育から入院患児を見つめて』

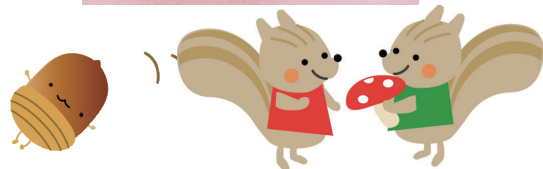
3E病棟 保育士 小川 小百合

平成24年度より小児病棟に保育士が配属されるようになりました。患児のストレス緩和・付き添い不在時の預かり保育・病棟の環境づくりを主に行っています。子どもにとって、入院という突然の環境変化はストレスであり、痛みを伴う処置やケア・制限された生活は大きなストレスとなります。そのストレスを少しでも和らげることができるよう、病棟には四季折々に合わせた壁面飾りや、暖かみを感じられるような装飾作りを心がけています。頑張ったごほうび・選ぶ楽しさを味わってもらうための手作りシールは「今日はどのシールを貼ろうかな」

「明日は〇〇のシールがいいな」と患児の喜びにつながり、保護者からは「シール1枚貼るだけで、点滴の痛々しさが和らぎます」と好評で、点滴のストレス緩和に大きな成果をもたらしています。また、入院が長引くにつれ、退屈になりがちな病棟生活では、絵本の貸し出しや読み聞かせ・遊びの提供により気分転換を図っています。痛みや苦痛をとまなう処置やケアをしない保育士の存在に、患児は看護師の前とは違った表情を見せてくれます。「〇〇が嫌やった」「〇〇したかった」など子どもの思いを聞き取り、その情報を看護師に伝えることで、看護師は患児に寄り添った、よりよい看護につなげていくことができます。また、保護者の不安や不満などの傾聴・育児相談・何気ない世間話も付き添者にはよい気分転換になっているようです。

手術をする患児には“頑張りカード”を渡し、不安な手術室までの道のりをシールを貼りながら楽しんでいけるよう、看護師と工夫を繰り返してきました。行事や誕生会などの特別な日でも、病院にいて気持ち半減してしまいがちですが、看護師と保育士がもり立てることで、ひと味違うお祝いをすることができています。

子どもたちが少しでも「楽しく」過ごせるよう、随時看護師とカンファレンスを持ち、看護と保育がうまく融合できるよう日々奮闘中です。『思ったより楽しい入院生活でした』と言ってもらえることを目標に今後もスタッフと共に子どもたちの成長を見守り・支えていきたいと思っております。





こんにちは 赤ちゃん



当院で生まれた赤ちゃんを紹介します！



ママからひとこと

成長を楽しみに
してるね



ママからひとこと

産まれてくれて
ありがとう!!
スクスク育ってね

ちひろ
千尋ちゃん (2014年8月1日生まれ・2352g)

こうし
幸志ちゃん (左) (2014年7月25日生まれ・2654g)

こうが
幸雅ちゃん (右) (2014年7月25日生まれ・2416g)

●保護者の方から掲載希望をいただいた赤ちゃんのみ掲載しております。

チーム医療という言葉をご存じですか？

言語聴覚士編

チーム医療とは、複数の医療スタッフが連携して、治療やケアに当たり、患者さまの状況に的確に対応した医療を提供することです。当センターの医療スタッフについて、連載で紹介をしています。

摂食嚥下障害とは

「食べることの障害」です。様々な原因から起こりますが、飲み込む力や噛む力が弱くなり、食事のムセ・のどの違和感などの症状が見られます。現在、高齢化社会に伴い患者数は増加傾向です。また摂食嚥下障害患者は様々な合併症を伴うため、多職種が連携して対応することが非常に重要です。そのため、当センターでは言語聴覚士が中心となり摂食嚥下チームを立ち上げ、摂食嚥下の問題に取り組んでいます。

合併症

重症化しやすいため、様々な**予防**が必要！

誤嚥性肺炎

低栄養

脱水

窒息

など

外部からの歯科医師による口腔ケア回診

院内

嚥下機能に合わせた食事形態の調節

院外

内視鏡や造影剤を使用した嚥下機能の精査

摂食嚥下チーム

【事務局】言語聴覚士
耳鼻咽喉科医師 看護部
栄養管理科 放射線科 地域医療課

地域への活動

外部公開型の摂食嚥下の勉強会

特別養護老人ホームへ嚥下評価

再発や合併症を伴うことが多く、

院内以外にも地域を含めたチームアプローチが重要

現在摂食嚥下チームでは、誤嚥性肺炎の予防を目的に外部から歯科医師に介入してもらい口腔ケアの回診を実施しています。また、在宅や施設において誤嚥性肺炎・低栄養にならないように、地域公開型で摂食嚥下障害に対する勉強会（年4回を予定）を開催しています。今後も院内での活動だけでなく、地域に向けた取り組みも積極的に実施していきます。

地域医療課通信

ネットを通じて切れ目のない医療を ～滋賀県医療情報連携ネットワークについて～ (びわ湖メディカルネット)



当院では、患者さまの同意をいただいた上で、病院・診療所（医院・クリニック）・薬局や、在宅医療に携わる機関・施設の間で、診療情報（診療に関わる情報等）を、専用の回線を通じて共有することが出来るようになります。

1. 目的とメリットは？

患者さまの診療情報を共有することにより、転院や入院、あるいは退院後の通院や在宅医療などの場面において、切れ目のない医療を受けることが出来ます。

また、重複したお薬の処方を防いだり、重複した検査を防いだりすることによって、医療費の負担軽減にもつながります。

2. 費用は？

びわ湖メディカルネットの回線を利用し、患者さまの診療情報が共有されることに関して、費用の負担はありません。但し、一般診療に関わる費用は、通常通り自己負担が発生します。

3. 個人情報を守られるの？

ネットの利用にあたり説明を受け、目的・意義・安全確保など納得されましたら「参加同意書」にご署名をお願いします。

患者さまの診療情報は、各病院等で原本が保管されますが、参加同意された方の氏名・性別・生年月日・郵便番号・住所・電話番号および受診年月日・受診医療機関については、各病院等から委託により、びわ湖メディカルネットのデータセンター（国内）に保存されます。

また、診療情報を見ることが出来るのは、患者さまが指定（同意）した機関・施設などに限られます。

なお、患者さまの受診歴（受診年月日および受診医療機関名のみ）につきましても、指定（同意）した機関・施設でなくても検索が可能となっておりますので、ご理解下さいますようお願いいたします。

4. やめたい場合は？

参加をやめたい場合には、いつでも参加をやめることが出来ます。同意書を提出した医療機関・施設で「利用停止申請書」のご提出をお願いします。

その他、詳しい利用につきましては、地域医療課（1F 総合案内横）の相談員にお尋ね下さい。



近江八幡市立総合医療センター

〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町 1379 番地

TEL 0748-33-3151 FAX 0748-33-4877

<http://kenkou1.com/>

***病院へのご意見・ご質問をお寄せください。**

発行：広報プロジェクトチーム

当センターで医療を受けられる方の権利

1. 人権が尊重され、良質で適切かつ安全な医療を、平等・公正に受けることができます。
2. 自分の受ける医療について説明を受け、検査や治療方法などを自分で選ぶことができます。
3. 診断や治療について、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。
4. 診療情報の提供、又は診療記録の開示を求めることができます。
5. 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。